

第1章. 調査の概要

1. 調査の目的

本調査は、市民生活の現状、市民の行政に対する要望、および市政に対する評価の実態、市民のまちづくりに対する意識等を的確に把握し、今後の行政運営等に反映させるための基礎資料とすることを目的とした。

2. 調査の方法

- (1) 調査地域……市内全域
- (2) 調査対象……市内在住の20歳以上の市民3,500人
- (3) 抽出方法……住民基本台帳より無作為抽出
- (4) 調査方法……郵送による配布、回収
- (5) 調査期間……平成22年7月10日～7月30日

3. 調査項目

項目	内 容
住みよさと定住意向について	居住年数（転入の主な理由、前居住地を含む）、住みよさ、住みよ／住みにくい理由、定住意向、定住／転出したい理由
市政全般について	取り組むべき施策、施策の満足度
経営改革について	行政サービス、費用負担、公共施設に対する考え方、取り組むべき施策
行政情報について	情報の入手方法、知りたい情報
仕事や家庭以外での活動について	市民活動への参加状況、活動する団体、関心のある内容、市民活動不参加の理由
都市のイメージ（将来像）について	希望する都市イメージ、習志野市のイメージ
基本属性	性別、年齢、職業（通勤・通学先を含む）、家族構成、地区、住居形態

4. 回収結果

- (1) 調査票送付数 3,500 票
- (2) 回収数 2,036 票
- (3) 回収率 58.2% ※) (2) ÷ (1)
- (4) 無効票数 2 票
- (5) 有効回収数 2,034 票
- (6) 有効回収率 58.1% ※) (5) ÷ (1)

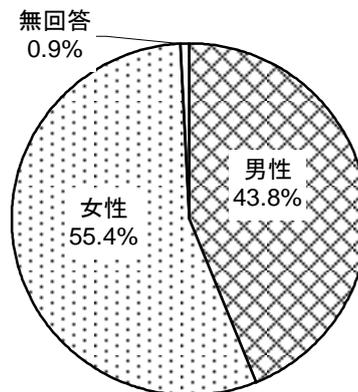
5. 集計・分析のための地域区分

地区名	該当行政区域
谷津	谷津1、5、6、7丁目
向山	谷津2、3、4丁目、谷津町1、4丁目
袖ヶ浦西	袖ヶ浦1、2、3丁目
袖ヶ浦東	袖ヶ浦4、5、6丁目
津田沼	津田沼全域
鷺沼・鷺沼台	鷺沼全域、鷺沼台全域
藤崎	藤崎全域
大久保・泉・本大久保	大久保全域、泉町全域、本大久保1、2丁目
本大久保・花咲・屋敷	本大久保3、4、5丁目、花咲全域、屋敷全域
実籾・新栄	実籾全域、新栄全域
実花	東習志野1、6、7、8丁目
東習志野	東習志野2、3、4、5丁目
秋津・茜浜	秋津・茜浜全域
香澄・芝園	香澄・芝園全域

6. 基本属性

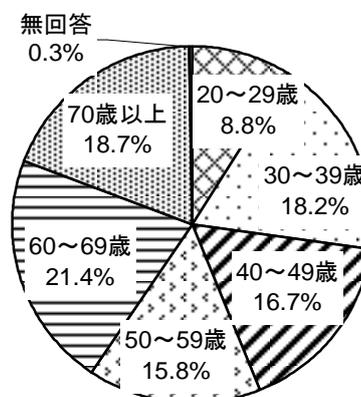
【性別】

	実数	構成比(%)
男性	890	43.8
女性	1,126	55.4
無回答	18	0.9
回答者総数	2,034	100.0



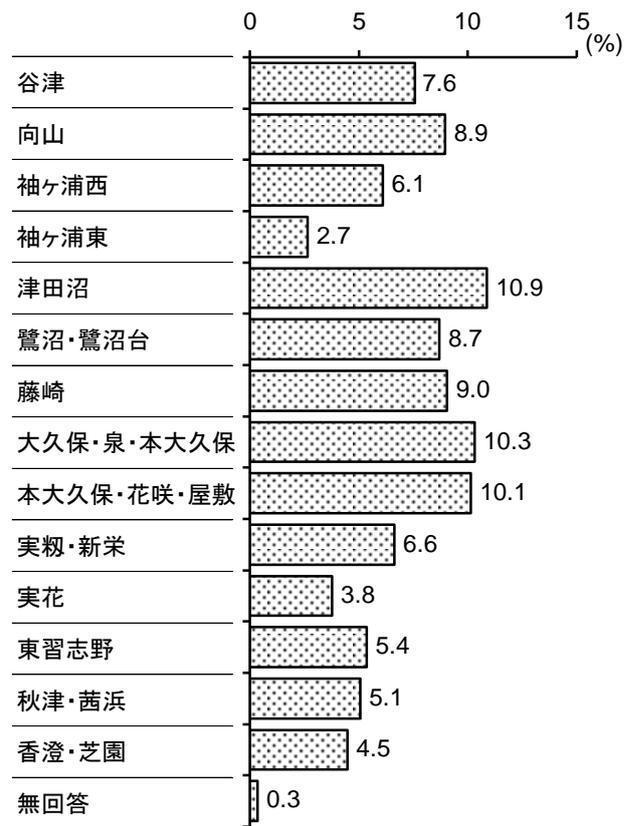
【年齢】

	実数	構成比(%)
20～29歳	180	8.8
30～39歳	371	18.2
40～49歳	339	16.7
50～59歳	321	15.8
60～69歳	435	21.4
70歳以上	381	18.7
無回答	7	0.3
回答者総数	2,034	100.0



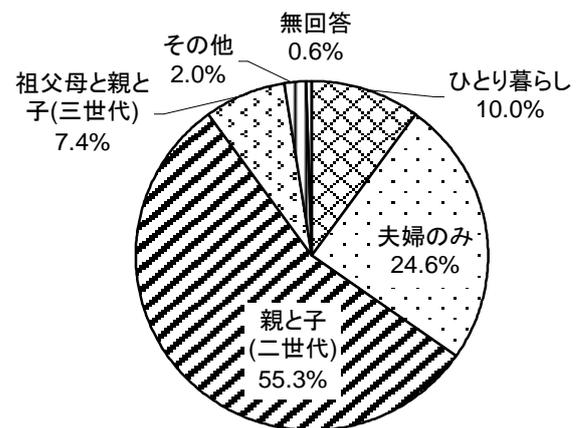
【地区】

	実数	構成比(%)
谷津	154	7.6
向山	182	8.9
袖ヶ浦西	124	6.1
袖ヶ浦東	54	2.7
津田沼	221	10.9
鷺沼・鷺沼台	177	8.7
藤崎	184	9.0
大久保・泉・本大久保	210	10.3
本大久保・花咲・屋敷	206	10.1
実籾・新栄	135	6.6
実花	77	3.8
東習志野	109	5.4
秋津・茜浜	103	5.1
香澄・芝園	91	4.5
無回答	7	0.3
回答者総数	2,034	100.0



【家族構成】

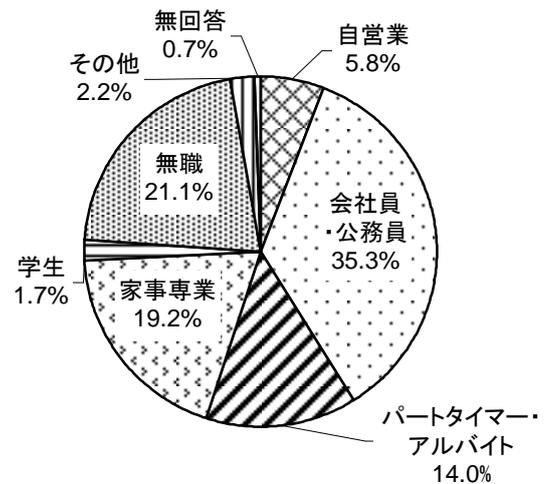
	実数	構成比(%)
ひとり暮らし	204	10.0
夫婦のみ	501	24.6
親と子(二世代)	1,125	55.3
祖父母と親と子(三世代)	151	7.4
その他	41	2.0
無回答	12	0.6
回答者総数	2,034	100.0



第1章. 調査概要

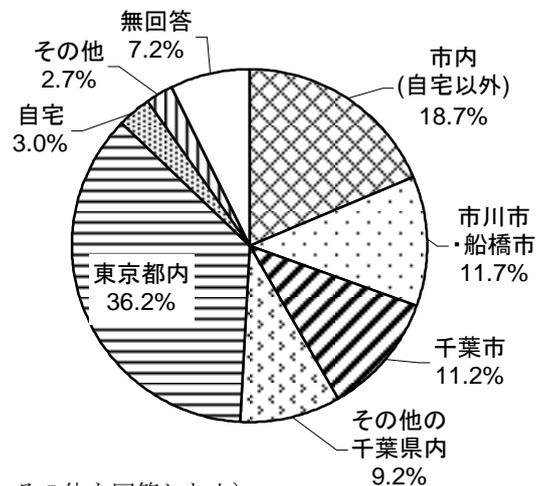
【職業】

	実数	構成比(%)
自営業	118	5.8
会社員・公務員	718	35.3
パートタイマー・アルバイト	285	14.0
家事専業	390	19.2
学生	35	1.7
無職	429	21.1
その他	45	2.2
無回答	14	0.7
回答者総数	2,034	100.0



【通勤・通学】

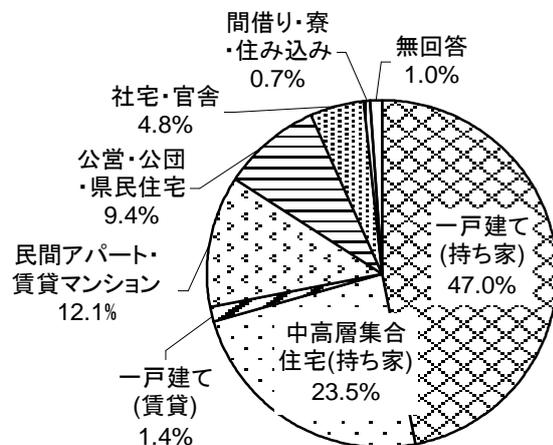
	実数	構成比(%)
市内（自宅以外）	225	18.7
市川市・船橋市	141	11.7
千葉市	135	11.2
その他の千葉県内	111	9.2
東京都内	435	36.2
自宅	36	3.0
その他	32	2.7
無回答	86	7.2
回答者総数	1,201	100.0



(職業で自営業、会社員・公務員、パートタイマー・アルバイト、学生、その他を回答した人)

【住居形態】

	実数	構成比(%)
一戸建て（持ち家）	956	47.0
中高層集合住宅（持ち家）	479	23.5
一戸建て（賃貸）	28	1.4
民間アパート・賃貸マンション	247	12.1
公営・市営・県営住宅	191	9.4
社宅・官舎	98	4.8
間借り・寮・住み込み	15	0.7
無回答	20	1.0
回答者総数	2,034	100.0



7. 集計にあたって

- (1) 集計は小数第2位を四捨五入して算出した。したがって、回答率を合計しても100%ちょうどにならず、1%の範囲で増減することがある。
- (2) n (Number of Cases の略) は比率算出の基数であり、100%が何人の回答者数に相当するかを示す。
- (3) 回答の比率 (%) は、その設問の回答者数を基数 n として算出した。したがって、複数回答の設問は、すべての比率を合計すると 100%を超えることがある。
- (4) 本文やグラフ・数表上の選択肢表記は、場合によっては語句を簡略化している。
- (5) クロス結果の帯グラフや表について、表側となる設問に「無回答」がある場合、これを表示しない。ただし、全体の件数には含めているので、表側のカテゴリーの件数の合計が、全体の件数と一致しないことがある。
- (6) クロス結果の表について、表頭となる設問の選択肢で最大回答数を網掛け、表側となる設問の選択肢で最大回答数を斜体字で示し、いずれもゴシックフォントにて示す。ただし、性別のクロス集計に関しては、これに類さない。
- (7) 集計は、①単純集計、②回答者の属性とのクロス結果、③設問間のクロス集計の3種類を行なった。